

	<p style="text-align: center;">津幡町立津幡中学校 Tsubata Junior High-School</p> <p style="text-align: center;">学校だより</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">さわやか</p>	<p>令和6年6月5日 <6月号></p> <p>〒929-0325 石川県河北郡津幡町 字加賀爪又6番地1 TEL 076-289-2213 FAX 076-288-5535</p> 
-----------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



心地よい空気感

先日、3年生社会科の授業を参観しました。学習課題は「日本が日中戦争を起こさないようにするためには、どの時点でどのようなことをしていたらよかったのだろう」で、この日の授業は、単元での学びを総動員し、第一次世界大戦の反省を生かせず、日本が戦争に突入した背景について、自分の考えをまとめるという内容でした。生徒たちは、学習課題解決のために必要な方法、形態を自己選択（自己決定）し、第一次世界大戦から日中戦争までの出来事をステップチャートにまとめ、様々な出来事の因果関係などを関連付けたり比較したりしながら、多面的・多角的に考察しました。教科書、ノート、学びの足跡あるいはインターネット、何を選択するかは生徒それぞれ、一人で考えをまとめるもの、ペアやグループで互いの考えを伝えあっているもの、ひとりひとりがそれぞれのルートで、真剣に「課題」と向き合い、自分なりの解答に到達しようとしていました。大変素敵な学びの姿でした。



この日の授業以外にも、4月からの2か月間で、生徒の皆さんの素敵な学びの姿をたくさん見えています。そういった学びの姿に共通するのは、教室に漂う「心地よい空気感」です。「間違っても大丈夫」、「失敗しても大丈夫」、間違ってもあるいは失敗しても笑われない、後ろ指をさされないという「安心感」「居心地のよさ」、仲間に「わからないから教えて?」「これどうやるの?」と言えて、それをしっかりと受け止めてくれる仲間がいるという「安心感」「居心地のよさ」。そんな「心地よい空気感」漂う教室が、もっともっと増えていくと、私たちが目指す安全で安心な魅力ある津幡中学校にさらに近づくことができるのだと思います。



加賀地区大会兼県体予選に向けて

6月8日（土）から次の週末にかけて、いよいよ加賀地区大会兼県体予選会が始まります。これからの大会が3年生にとっては集大成となります。これまで2年数カ月、いろんなことがあったと思います。これまでの大会で勝つうれしかったとき、負けて悔しかったときもあったでしょう。先生に叱られたり部活動内で人間関係に悩んだりしたこともあったかもしれません。嬉しかったり悔しかったりと様々な経験ができたことは部活動の仲間がいてくれたからです。また、指導して



てくれる顧問の先生方やコーチ、家族など多くの方々の支えがあったからだと思います。

大会まで残りわずかです。人のよいところを見て感謝の気持ち「ありがとう」を言葉にして、部員全員で日々の練習にベストを尽くしてください。私は大会当日、皆さんに結果だけを期待していません。でも、ベストを尽くしてくれることを期待しています。今までに培った技術、体力、知力の全てを出し切ってほしいと思います。ガンバレ津幡中生！

